

ガンプラの魅力

2024 年 7 月 1 日

1 / 2

「ガンプラ」とは「ガンダムのプラモデル（模型）」の略で、1980 年 7 月に発売されて以来、アニメシリーズの人気とともに 40 年以上もヒットを続けています。

日本のプラモデルは 1958 年に初めて発売されました。プラモデルの歴史のうち半分以上がガンプラの歴史でもあるのです！！

発売当初、1 個 300 円で手軽に手に入り、アニメに近い作りであることから大人子供問わず夢中になりました。お店に行列までできたそうです。けれど最初の頃に発売された「ガンプラ」は、1 色で色分けがされてなく、組み立てには接着剤が必要で、作るのは決して手軽ではありませんでした。しかし、ここで終わるガンプラではありません！！技術の進歩と共にガンプラも進化していくのです。現在では、接着剤なしでパーツを組み立てられ、はじめからほぼ設定どおりの色分けがされていて、より手軽に作ることができるようになりました。可動域も広くなり、思い通りのポーズをとることができるのも現在の「ガンプラ」の魅力のひとつです。

初期のガンプラ画像



現在のガンプラ画像



画像：Yahoo!ショッピング引用

私が思うガンプラの魅力は、「**自分で作る**」ことです。お店での購入時は、全て一緒ですが、家に持ち帰り、開封と同時に作り始めるともう「**自由**」です。自分で組み立てることで、オリジナリティを楽しめます。同じ物を作っているのに、作る人で出来上がりが変わるところは魅力の一つであると思います。素組で作るのも自由ですし、自分で色を吹いたり、関節部分を削ったりするのも自由です。そして、この「**作る過程**」が何よりも面白く、素晴らしいビジネスモデルです。ガンプラはこの「**作る過程**」を楽しむことが、今でも幅広い層に愛されていると考えられます。

ガンプラの魅力

2024 年 7 月 1 日

2 / 2

この 40 年間で技術の進化は、本当感動します。リアルさを追求したプロモーション、腕・膝の関節の動き、変形などなどギミックが常に進化しています。小さなパーツを丁寧に組み立てて、自分の手で作り上げること。すべてのパーツを組み上げて形となったときの達成感は、始めから完成品を手に入れたのでは味わえない、独特の感動があります。また、作る過程が楽しく、時間を忘れ出来上がりには、達成感と喜びとを得ます。

『ガンプラのグレード種類』

現在、ガンプラのブランドは大きく分けて次の 6 つに分かれています。

グレード	SD	HG	RG	MG	PG	MEGA サイズ
大きさ	80 mm	125 mm	125 mm	180 mm	300 mm	375 mm
スケール	?	1/144	1/144	1/100	1/60	1/48

私のお勧めは、「MG シリーズ」です。「MG」とは、「マスターグレード」の略称であり、1/100 スケールのガンプラのシリーズ名です。1995 年にガンプラ 15 周年記念企画として発売されたブランドであり、高品質なガンプラを目指して開発されています。特徴としてパーツ数が多く、細かいディテールが忠実に再現されています。また、可動域が広く、ボリューム感があり、完成度の高さが特徴の一つです。



私が過去に作った MG 機動戦士ガンダム SEED DESTINY ストライクフリーダムガンダム フルバーストモード 1/100 スケールです。塗装を施し、シールまで貼って時間をかけて作った作品です。クリアケースに入れて、鑑賞用に保存しています。遠くで見るとは、良く出来ている感じはしますが、近くで見ると雑な部分も目立ちます。でも達成感はかなり得ました。

少しでも興味を持って頂いた方は、是非作ってみて下さい。

測量部 佐藤